



TAKASHIMAYA GROUP

**ESG**  
**REPORT**

---

**2021年度  
活動報告**

# 高島屋グループ ESG レポート 2021年度 活動報告について

高島屋グループ(以下、当社)は、2021年12月、「すべての人々が21世紀の豊かさを実感できる社会の実現」と「持続的な企業価値向上」に向けた取り組みや姿勢を、ステークホルダーの皆様にご理解いただくことを目的に、「高島屋グループ ESG レポート(以下、レポート)」を発行いたしました。

レポートでは、当社の ESG 経営の考え方や目指す姿、取り組むべき重点課題や数値目標(KPI)、取り組み内容に加え、コーポレートガバナンス強化に向けた取り組みなど、関連データとともに、掲載しています。

本活動報告では、ESG 経営の環境・社会領域の重点課題 10 項目に関する 2021 年度の活動内容を中心に、関連するデータも更新し、ご報告いたします。

[高島屋グループ ESG レポートはこちら](#)

【対象期間】2021年度(2021年3月1日～2022年2月28日)を対象としていますが、発行時点の情報も掲載しています。

## 目次

2021年度 活動報告について	02
重点課題と KPI	04

### 活動報告: 環境

重点課題と取り組みの進捗状況	06
脱炭素化推進 RE100	08
脱炭素化推進 EV100	09
循環型ビジネス	10
廃棄プラスチック削減	11
食品ロス削減	12
トピックス	13

### 活動報告: 社会

重点課題と取り組みの進捗状況	14
ダイバーシティ推進	16
働き方改革推進	17
施設・サービスのユニバーサル化	18
地域社会との共生(まちづくり)	19
社会貢献活動の推進	20
トピックス	21

### 方針・指針・データセクション

TCFD 提言に沿った情報開示	22
環境に関するデータ	26
社会に関するデータ	28
ガバナンスに関するデータ	30
財務データ	32




















### グループ ESG 経営概念図



# 重点課題とKPI

環境

社会

[ 重点課題 ]	[ KPI ]	[ 数値目標 ]					[ 取り組みのポイント ]
		2021 >>	2023 >>	2025 >>	2030 >>	2050	
① 脱炭素化推進 RE100	 RE (再生可能エネルギー) 転換率	1.8%	5.5%	8.6%	30%以上	100%	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギー転換</li> <li>使用電力量削減</li> </ul>
	 電力使用温室効果ガス排出量削減率 ('19年比)	-3.0%	-5.6%	-10.5%	-35%	-100%	
② 脱炭素化推進 EV100	 EV車両転換率	0.3%	0.3%	3.1%	100%		<ul style="list-style-type: none"> <li>EV車両への切替</li> <li>営業車両台数の適正化・削減</li> <li>EV充電施設整備</li> </ul>
	 保有車両台数削減 ('19年比)	-17台	-17台	-52台	-115台		
③ 循環型ビジネス	 再生ポリエステル使用率 (当社が開発する限定商品)	-	-	100%			<ul style="list-style-type: none"> <li>環境配慮型商品拡充</li> <li>循環型プラットフォーム構築</li> </ul>
④ 廃棄プラスチック削減	 廃棄プラスチックリサイクル率	97%	98%	99%	100%		<ul style="list-style-type: none"> <li>プラスチック用度削減</li> <li>食品容器の生分解材、非プラ材転換</li> <li>100%リサイクル利用</li> </ul> など
	 廃棄物総量削減 ('19年比)	-3.6%	-24.8%	-26.3%	-30%		
⑤ 食品ロス削減	 生ごみリサイクル率	68%	75%	80%	100%		<ul style="list-style-type: none"> <li>二次加工の拡充</li> <li>外部機関活用</li> <li>販売方法の見直し</li> </ul> など
	 生ごみ排出量削減 ('19年比)	-3.6%	-15%	-16.7%	-20%		
⑥ ダイバーシティ推進	 女性管理職比率	31.3%	33.3%	35.4%	40%以上		<ul style="list-style-type: none"> <li>誰一人取り残さない公正公平な人事運営</li> <li>ジェンダー平等</li> <li>外国人の受け入れ (労働者としての受け入れと生活者としての支援)</li> </ul>
	 障がい者雇用率、外国人従業員数					※数値目標未設定 <a href="#">P28・29参照</a>	
⑦ 働き方改革推進	 有給休暇取得率	55%	65%	80%	100%		<ul style="list-style-type: none"> <li>マルチタスク化推進による生産性向上</li> <li>多様な働き方実現に向けた環境整備</li> <li>従業員意識啓発</li> </ul>
	 人当生産性向上 <small>〔従業員一人当たり営業利益額〕 ('19年比・2倍)</small>	1.7百万円	3.9百万円	4.7百万円	6.6百万円		
	 社員離職率					※数値目標未設定 <a href="#">P29参照</a>	
	 両立支援制度取得状況					※数値目標未設定 <a href="#">P29参照</a>	
⑧ 施設・サービスのユニバーサル化	 有資格者比率	10.1%	11.7%	14.5%	20%		<ul style="list-style-type: none"> <li>施設のユニバーサル化</li> <li>ユニバーサルなおもてなしの理解浸透</li> </ul>
	 施設バリアフリー化					※数値目標未設定 <a href="#">P18参照</a>	
⑨ 地域社会との共生 (まちづくり)	 地域との連携 (各店・SC)					※数値目標未設定 <a href="#">P19参照</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政との連携など有事の際の防災拠点化推進</li> <li>「集い・過ごす」ためのコミュニティ提供</li> </ul>
⑩ 社会貢献活動の推進	 ボランティア休暇取得日数					※数値目標未設定 <a href="#">P29参照</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参画機会の拡充</li> <li>文化活動推進</li> </ul>